



4～6月のオリーブ栽培

危険信号?! こんなときはご注意ください。



ハマキムシの幼虫による被害の可能性

巻いた葉や穴のあいた葉!?



株元に木くず!?

オリーブアナアキゾウムシの幼虫による被害の可能性

★穴があいている箇所をマイナスドライバーなどで削ります

ハマキムシ



幼虫

特徴 ・丸まった葉の内側に生息

対処 ・被害にあった葉を取る
・薬剤散布(デルフィン)



成虫

特徴 ・羽のふちがオレンジ色

対処 ・捕殺

オリーブアナアキゾウムシ



幼虫

特徴 ・幹の内側を食べます

対処 ・捕殺
・薬剤散布(スミチオン)



成虫

特徴 ・角のような長い口吻

対処 ・捕殺

つかってみんさい、オリーブオイル

きょうこのきょうの食卓
オリーブオイルでおいしく健康!

旬の野菜を使って!
春野菜の蒸しサラダ

春から夏にかけて、色とりどりのおいしい野菜が増えますね。オリーブオイルは、野菜との相性も抜群! うま味を引き出す効果があります。好きな野菜を、塩コショウとオリーブオイルのみでシンプルに。野菜本来の味をお楽しみください。

つくりかた

好きな野菜を食感が残るくらいに蒸して、塩と黒こしょうを振り、ざっくり混ぜ、絡めます。仕上げにオリーブオイルを回しかけるだけで完成です♪ お好みでレモン汁やピネガー、パルメザンチーズなどを加えてもおいしくいただけます。旬の野菜をもりもり食べましょう♪



(2人分)

- オリーブオイル 適量
- 絹さや 12個
- スナップエンドウ 6個
- 葉の花 1/2束
- 春にんじん(小) 1/2本
- 二十日大根 6個
- 塩、黒こしょう 少々

※オイルはエキストラバージンを使ってください!



オリーブ トピックス



小学生からの提案

3月8日、大古小学校6年生29人からオリーブ振興活性化についての提案をいただきました。大古小では平成28年の2学期3学期を使ってオリーブ学習を進めてこられました。農家さんへの聞き取りや収穫体験などを経て、オリーブについてとても詳しくなった児童たち。「ボランティアクラブを結成して、草刈りや収穫を市民で分担して行く」という素晴らしい提案。実現するといいですね。

編集後記



あっという間に1年が経ちました。2年目の今年は昨年以上に皆さんの畑に出向いていきたいと考えております。2年目どうぞよろしく願い致します。<地域おこし協力隊:峰尾>



レシピを作るために産直市めぐりをしました。生産者さんと話しながら楽しくお買い物♪ 島内あちこちにあつてうれしいです。アスパラガスやブロッコリーなど好きな野菜で試してみてくださいね。<地域おこし協力隊:西村>

オリーブだより VOL.4 2017年4月1日発行
発行:江田島市オリーブ振興協議会

オリーブだより えたじま

オリーブの「今」を伝える情報紙

生産者さん大特集!

VOL.4 2017 春 | オリーブ振興7年目がスタート



樹齢400年の古木を植樹

江田島市内に新たな「オリーブスポット」が誕生しました。市民の方の指定寄付により購入された2本の古木。1本は「江南休憩施設」に、もう1本は大君交差点にある公園に植樹されました。

江南休憩施設の古木は、主にスペインを産地とするオヒブランカ種。樹齢はおよそ400年といわれています。

950本の苗木を配布

平成28年度は85件の苗木購入助成利用がありました。そのうち48件は今回初めて苗木を購入された方でした。新しくオリーブ栽培に取り組む方が増えていることは、とても嬉しく、「オリーブの輪」が広がっていることを強く実感する出来事となりました。

平成28年度に市民の方へ配布された苗木はおよそ950本。江田島市内で新たに950本のオリーブが育っていきます。「オリーブで輝く江田島市へ」7年目のオリーブ振興がスタートします。

一方、大君交差点の公園に植樹された古木はレチン種。こちらスペインが主な産地となり、樹齢およそ350年といわれています。

世界には樹齢3,000年を超えるオリーブの樹があります。健康や繁栄の象徴ともいわれるオリーブ。これからも健やかに成長していくよう、市民全体で見つめていけたらと思います。

今回の『オリーブだより』では、「生産者さん」を特集してお届けします。

どんな方たちがオリーブ栽培をしているのか、どんな方たちが今年から新たにオリーブ栽培に挑戦するのか。どんな楽しみや難しさを感じていて、どのような夢や意気込みを持っていらっしゃるのか。少しでも知っていただきたく、4名の方にお話を聞きました。

「オリーブでいきいきとする江田島市へ」。ぜひとも生産者さんの声に触れてみてください。